

CX Cloud リリースノート 2022 年 3 月

内容

[はじめに](#)

[最新情報](#)

[解消された不具合](#)

[既知の障害](#)

はじめに

Customer Experience (CX) Cloud はあらゆるアーキテクチャにまたがって、新しいテクノロジーのオンボーディング、最適化、導入の全工程にわたりお客様の成功を実現する SaaS ソリューションです。Cisco Success Tracks サブスクリプションをお持ちのお客様は、以下の機能にアクセスできます。

- コンテキスト学習: Collaborative Intelligence Platformへのウィンドウが開き、「エキスパートに質問(ATX)」オンラインセミナー、「成功のヒント」、アクセラレータのエンゲージメント、トレーニングを通じて、ネットワークエンジニアとアーキテクト向けの最新リソースが表示されます。
- 信頼性の高いサポート：迅速な技術的問題の解決を支援し、ソフトウェアおよびソリューションレベルで予防的かつ規範的なサービスオプションを利用できます。
- 洞察と分析：予防的かつ予測的な洞察を提供し、お客様が潜在的な問題を認識し、運用を最適化し、テクノロジーの導入と移行を加速するのに役立つデジタルインテリジェンスツール。
- エキスパートリソース：利用可能なすべてのアーキテクチャとシスコ製品をワンストップで利用できます。詳細な設計と検証に関する戦略的なエキスパートアドバイスや、業界固有のソリューションにアクセスできます。

このドキュメントでは、CX Cloud の新機能、サポートされるブラウザ、リソース、および既知の問題について説明します。

この[リンク](#)を使用して、CX Cloudにアクセスし、CCOクレデンシャルでログインします。

最新情報

このセクションでは、本リリースに含まれている新機能について説明します。

- Cisco+ハイブリッドクラウドのサクセスユーザは、次の機能にアクセスできます。
 - 消費詳細（使用量内訳）およびサブスクリプション詳細(消費パケット)の詳細な検索結果をExcelファイルにエクスポートします
 - 消費ダッシュボードで特定の展開/サブスクリプションに関連する資産の詳細を表示し、デバイスレベルで使用状況を追跡および監視します。
 - サードパーティ製のハードウェアストレージの使用量データを使用量の概要、使用量

の内訳を個別のワークロードとして、詳細な360度ビューで表示します。360度ビューには、リソース、ワークロード、容量（リザーブおよびオンデマンド）、およびプロバイダーの情報が含まれます

- サード・パーティ製ハードウェア・ストレージのケースとアセットがCX Cloudケースリストに表示されないことを示すバナー・メッセージがユーザーに通知されます
- CX CloudのCase 360 Degreeビューが新しいContactsタブで拡張されました。この新しいタブには、CC:RecipientsフィールドとEmail Notificationsフィールド（両方とも編集可能）が含まれ、既存のCustomerセクションとTAC EngineerセクションがSummaryタブからこの新しいタブに移動されています。
- CX Cloud Agent v2.0はすべてのユーザが使用できます。今回の更新により、CX Cloud Agentは、以前のハイブリッドモードから純粋なクラウドベースのアーキテクチャに移行しました。これにより、お客様は非常にスケーラブルなAWS Internet of Things (IoT) コアサービスとセキュリティの向上を実現できます。前提条件は変更され、Domain Name Server IP (DNS; ドメインネームサーバ) のフィールドを必須 (v1.0ではオプション) にしたり、カスタマーのファイアウォールで特定のドメインを許可したりするなど、これらの変更が組み込まれています。詳細については、『[CX Cloud Agent Overview v2.0](#)』を参照してください。

解消された不具合

このセクションでは、本リリースの一部として解消されたすべての不具合を列挙します。

識別子	見出し
CSCwa19486	以前は、SQLクエリが順次実行されるため、ユーザインターフェイスAPIコール(cp-rcc-compliance-api/service/allAssetGroups)のパフォーマンスが低下していました。CX Cloudが更新され、APIコールが期待どおりに動作し、パフォーマンスが向上しました。
CSCwa23665	CX Cloudが更新され、Integrated Secure Operations L0ユーザの資産データが予想どおりに表示されるようになりました。
CSCwa79945	以前は、Webex Ask the Expert(ATX)の登録が失敗していました。CX Cloudが更新され、ユーザがWebex ATXセッションに正常に登録できるようになりました。
CSCwa80314	以前は、Meraki Day 0設定コレクションのステータスが、設定が正常に行われた後でも、First collection pendingからCollection completedに更新されませんでした。この問題は、適切な「completed」ステータスが正常に動作することを反映して解決されました。
CSCwb43377	collection micro servicesでlog4jが更新されませんでした。この問題は現在修正されており、正常に動作しています。

既知の障害

このセクションでは、本リリースにおけるすべての既知の不具合を列挙します。

識別子	見出し
-----	-----

CSCwa94301	現在、Xアイコンを使用してPartner 360 Degree View Searchフィールドからテキストをクリアすると、テキストがクリアされるのではなく360 Degree Viewが閉じます。
CSCwa98291	重要なセキュリティアドバイザリおよびアドバイザリ属性は、CSVエクスポートの前にCSVファイルから削除されません。
CSCwa98532 🔍	関連するAPIを呼び出すために使用されるIPアドレスが「許可」リストに存在する場合でも、Rapid Problem Resolution(RPR)スキャン要求がProcess Orchestration Layer(PAL)からAssetsに失敗します。
CSCwb10430	現在、CX Cloud Agent v1.x用のCXポータルUIから新しく追加されたDigital Network Architecture Center(DNAC)(DNAC)を設定できません。
CSCwb10564	CX Cloud Agentをv1.12.3からv2.0にアップグレードすると、DNACの詳細が表示されません。
CSCwb13003	現在、既存のケースの連絡先セクションにあるEmail NotificationsフィールドとAdd CC: Recipientsフィールドは、シスコの従業員クレデンシャル(CEC ID)に対して編集できません。
CSCwb14982	現在、ユーザはCampus Network Successトラックのライセンス更新要求を送信できません。
CSCwb15037	現在、ライセンス更新要求バナーがCX Cloudで想定どおりに表示されない。
CSCwb16620	現在、ComplianceタブのAuto Search機能では、Searchフィールドに使用可能なオプションが正しくリストされません。
AWSパフォーマンス不具合	
CSCwb14748 🔍	現在、シドニーとEMEAのリージョンでは、更新された違反と最後にチェックされた時刻を表示する代わりに、Insights-Compliance > On-Demand scanが失敗します。
CSCwb16148 🔍	Faults Intellectual Capitalのタイトルと説明は、FaultカタログとActive Faultsで異なります。
CSCwb16270 🔍	Admin Settings > Data Collectionページに「loading」アイコンが継続的に表示されます。
CSCwb16362 🔍	権利放棄の削除および削除オプションは、現在、管理設定>インサイト>コンプライアンス>権利放棄サマリーページでは使用できません。
CSCwb16594 🔍	ユーザがタブの外側をクリックしても、Asset 360タブが予想どおりに閉じません。
CSCwb17752 🔍	エクスポートされた設定提案ファイル(excel、csv)では、ルール違反360と違反360の資産ページに空白のユーザIDフィールドが表示されます。このページにはユーザの姓名が表示されます。設定提案ファイルには、管理設定>インサイト>コンプライアンスに移動することでアクセスできます。
CSCwb18147 🔍	ユーザが管理設定ページに移動してアップグレードを表示すると、アップグレードに関する通知メッセージが表示されます。アップグレードオプションを選択しても、このメッセージは現在、期待どおりに閉じません。メッセージを閉じるには、Xボタンをクリックする必要があります。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。